

「大会運営マニュアル」

(2021年4月16日基準)

本マニュアルは、一般社団法人関東大学バスケットボール連盟（以下、本連盟）主催大会用です。今後の新型コロナウイルス感染症（以下、COVID - 19）拡大状況および社会情勢等を踏まえ内容が変更になる場合があります。

本連盟は大会を安全に実施する上で、以下のことを出場大学や来場される方々に周知徹底致します。

【新型コロナウイルス（COVID - 19）感染症対策チーム（以下、対策チーム）】

① 構成

- ◆理事長（対策責任者）、副理事長、総務部長、医科学部長、競技部長、審判副部長、広報部長、学生委員長、執行代学生役員、総務部・医科学部・競技部・審判部・広報部学生役員

② 役割

- ◆COVID - 19 感染症対策全般
 - ・「新型コロナウイルス感染症対策チーム責任者」（以下、チーム責任者）からの、COVID - 19 感染症に関わる相談への対応。
- ◆大会継続可否の判断
 - ・国、都県、地方自治体、厚生労働省、文部科学省、国立感染症研究所、スポーツ庁、日本スポーツ協会、日本スポーツ振興センター、日本オリンピック協会、大学スポーツ協会、各大学等から新たな情報・方針・指針等が出された場合。
 - ・参加者に陽性者または濃厚接触者が出た場合。
- ◆監督会議開催
 - ・1～5部監督会議を開催し、部長、監督又はコーチ（大人）に本マニュアルを徹底。

【相談・報告・大会出場可否判断】

① 相談（任意）

- ・チーム関係者に体調不良者（特に体温が37.5度以上）が発生した場合は、医療機関を受診することが望ましいが、受診前の判断のための相談窓口を本連盟医科学部に設置する。
- ・医科学部長を窓口、大会参加可否等についての相談を、各チームのチーム責任者から、「対策チーム」宛のLINEにて受け付ける。

② 報告（義務）

- ・ チーム関係者に陽性者が発生した場合、大会期間中に関わらず本連盟へ報告する。
- ・ 本連盟への報告は、大学事務局に本連盟へ報告する旨の承諾を得たのちにおこなう。本連盟への報告が大学のリリースより遅れても問題はないが、リリース後でも必ず報告する。医科学部は大学からの報告を受け、本連盟指定の報告書に必要事項を記入して「対策チーム」に提出する。
- ・ 大学内でチーム関係者以外（他クラブ等）に陽性者が発生したことでチームが活動停止となった場合、大学の承諾が得られた時点で本連盟に状況報告をする。
- ・ 本連盟に報告された内容は、エビデンスとして連盟内に保管する。
- ・ 発生事案は匿名のうえ、注意喚起を目的に連盟所属の全チームに展開する。

③ 大会出場可否の判断

- ・ 大会前および大会中に陽性者が発生したチームは、大会出場について大学および保健所の判断を本連盟に報告する。
- ・ 「対策チーム」は、大学および保健所の判断を踏まえた上で、当該チームの大会出場可否を決定する。

【大会運営】

① 当日の入場者

「運営スタッフ」	本連盟理事、学生役員
「連盟関係者」	本連盟名誉顧問、顧問、参与、監事（総務部承認者）
「チーム」	スタッフ証保有者、選手証保有者、チーム撮影委託者
「審判」	審判員（審判部依頼者）
「報道」	1社2名以内（広報部承認者）
「テレビ」	各社必要数（広報部承認者）
「協賛企業」	1社3名以内（渉外部確認者）
「チーム券入場者」	チーム券購入者
「入場券入場者」	当日券購入者
「友人招待」	連盟 OBOG、学連役員関係者

② 事前確認・報告

◆ 「対策チーム」

- ・ 審判、報道、テレビ、協賛企業等の来場者を一覧にした名簿（事前申請者名簿）を作成する。

◆ 「運営スタッフ」

- ・大会初日 2 週間前から大会最終日まで毎日検温（記録）し、要請に応じ対策チームに提出する。
- ・運営スタッフ割当表（総務部作成）に従って参加し、割当日以外の参加は総務部の事前承認を要する。
- ◆「連盟関係者」
 - ・全員が各自「行動記録」と、毎日の体温と自覚症状の有無を記録し保管する。
 - ・来場者は、来場日の 3 日前迄に来場希望書をメールにて渉外部に提出する。
- ◆「チーム」
 - ・各チームは適切な感染症対策を講じた上で、以下をおこなう。
 - ・各チームは「感染症対策責任者（以下、チーム責任者）」を設置する。チーム責任者 1 名とチーム責任者不在時の「責任者代理」2 名を置く。
 - ・各チームスタッフおよび選手は、自身の「行動記録」を作成し保管する。
 - ・各チームスタッフおよび選手は、毎日の体温と自覚症状の有無をチーム責任者に報告する。報告内容は最低でも以下 1~5 の事項が網羅されていれば方法を問わない。
 - 1 体温
 - 2 倦怠感の有無
 - 3 咳の有無
 - 4 喉の違和感や痛み
 - 5 味覚・嗅覚の異常
 - ・チーム責任者は、チームスタッフおよび選手全員の報告を集計し保管する。
 - ・チーム責任者は、Excel のフォーマットで大会を通してチーム全員の名前・電話番号・住所が記載された名簿をメールにて「対策チーム」に提出する。
 - ・チーム責任者は、当該チームの試合前日 12:00 までに、チーム全員の体調が 2 週間問題無かったことを示す Word のフォーマットの健康証明をメールにて「対策チーム」に提出する。
 - ・チーム責任者は、試合当日 8:00 までに、チーム全員の体調が当日問題無いことを示す Word のフォーマットの健康証明をメールにて「対策チーム」に提出する。
 - ・当該チームの試合が 2 日以上連続しておこなわれる場合は、試合当日 8:00 までに、前回の試合から当日までの健康証明をメールにて「対策チーム」に提出する。
- ◆「審判」
 - ・審判員は、当該試合 2 週間前から前日までの体調を Excel のフォーマットで自己管理する。
 - ・来場当日に、体調が 2 週間で問題無かったことを示す健康証明を Google フォームにて審判部に提出する。
 - ・「審判用・健康チェックシートの提出について」および「主催大会へのご協力のお願いと新型コロナウイルス感染症における対応について」の 2 つの文書より審

判部独自の感染対策を促す。

◆「報道」「テレビ」

- ・全員が各自「行動記録」と、毎日の体温と自覚症状の有無を記録し保管する。
- ・来場者は、取材申請書以外に、名前・電話番号・住所を広報部に提出する。
- ・来場日の前日 12:00 までに、体調が 2 週間で問題無かったことを示す健康証明を Google フォームにて広報部に提出する。
- ・連日試合が開催される場合は、前日 20:00 までに、体調が 2 週間で問題無かったことを示す健康証明を Google フォームにて広報部に提出する。

◆「協賛企業」

- ・全員が各自「行動記録」と、毎日の体温と自覚症状の有無を記録し保管する。
- ・来場者は、来場日の週の 1 週間前迄に来場希望書をメールにて渉外部に提出する。
- ・来場当日に、体調が 2 週間で問題無かったことを示す健康証明を渉外部に提出する。

◆「チーム券入場者」

- ・全員が各自「行動記録」と、毎日の体温と自覚症状の有無を記録し保管する。
- ・チーム券の精算は、大会終了後に振り込みで実施する。
- ・請求料金の把握の為、例年通り受付に各大学のブースを設置して、購入者リストの作成および提出を求める。

◆「入場券入場者」

- ・全員が各自「行動記録」と、毎日の体温と自覚症状の有無を記録し保管する。
- ・各会場受付で入場券を販売する。

◆「友人招待」

- ・全員が各自「行動記録」と、毎日の体温と自覚症状の有無を記録し保管する。

③会場

◆会場動線

- ・通路は可能な限り一方通行とする。
- ・「チーム」「報道」「テレビ」「協賛企業」「チーム券入場者」「入場券入場者」「友人招待」が可能な限り交わらないよう配慮する。

◆手指衛生

- ・会場出入口、観客席、トイレ等適所に手指消毒用ボトル、ペーパータオル等を設置する。

◆本部席・報道席

- ・密にならないよう配置する。
- ・可能な限り座席間隔を確保する。
- ・カメラエリアは通常より広く取り、ゴール両側に設置する。

◆控室

- ・使用者各自が密にならないよう配慮する。

◆ベンチ

- ・前後2列を可とし、座席間隔1m以上を確保する。
- ・ベンチ後方またはエンドライン側に交代選手のクールダウンスペースを設置する。

◆大学応援席

- ・2面の場合は2階席、1面の場合はフロアレベルに設置する。
- ・自チームの試合まではアップ場で待機する。
- ・完全入れ替え制とする。

◆スカウティング

- ・2階席に設置する。

◆観客席

- ・1度座ったエリアからの移動を禁止とする。

◆企業関係者・連盟関係者（来賓席）

- ・2階席に専用エリアを設置する。

◆メディア関係者（プレス席）

- ・フロアレベルにコートから可能な限り距離を取って設置する。

◆テーブルオフィシャル（TO）

- ・可能な限り座席間隔を確保する。

◆フロアワイパー（FW）

- ・ベンチ席から可能な限り距離を取って設置する。

④当日の試合時間・入場

◆試合時間

- ・2時間を想定。

◆入場

- ・「チーム」、「審判」、TO、FWの会場入りは、当該試合開始2時間半前からとする。（第1試合の場合のみ1時間前からとし、会場により変更となる可能性あり）
 - ・「チーム券入場者」「入場券入場者」「友人招待」は、第1試合開始1時間前からとする。
 - ・スカウティング（各チーム2名以内）は、第1試合開始1時間前から、当日全試合の入場を認める。
- ※当日、自チームの試合が無い会場の場合も同様の対応とする。

⑤会場内

◆入場（受付）対応

- ・受付担当の運営スタッフは、マスクを着用する。
- ・パーテーションを設置する。
- ・来場者のマスク着用の確認と検温の実施をする。
- ・検温結果 37.5℃以上は3分間安静後再検温し、再検温も 37.5℃以上は入場不可とする。
- ・「チーム」は、選手証およびスタッフ証にて照合、入退場システムを実施する。
- ・チーム責任者は、試合前日及び当日の報告内容に関して確認し署名する。
- ・チーム責任者は、事前に提出済みのチーム全員の名前・電話番号・住所が記載された名簿を紙媒体にしたものの、当日会場に来たメンバーの名前の欄にマーカーを引いてリスト化して提出する。
- ・「審判」「報道」「テレビ」「協賛企業」は、参加者名簿（事前申請者名簿）と照合する。
- ・「チーム券入場者」「入場券入場者」「友人招待」は、チケットの裏に記載されている個人情報記入欄で個人情報を回答する。
- ・「入場券入場者」は、無料開催日も、無料チケットの裏に記載されている個人情報記入欄で個人情報を回答する。
- ・受付にて観戦ルールのビラを配布する。
- ・再入場は原則不可とする。
- ・一度座ったエリアからの移動は禁止とする。

◆観客席

- ・インターバル、ハーフタイム、試合間等に「観戦ルール」遵守のお願いを適時放送。
- ・「観戦ルール」厳守
 - 三密を回避
 - 可能な限りソーシャルディスタンス確保
 - 座席は1席空けて使用（介助・介護が必要な方を除く）
 - 常時マスク着用
 - ペットボトルに入っている飲料のみ可、食事は不可
 - 移動時は会場内の動線に即する
 - 大きな声での応援や会話の自粛
 - チーム関係者への接触、話し掛け等の禁止

◆大学応援席

- ・「観戦ルール」厳守
 - 三密を回避
 - 可能な限りソーシャルディスタンス確保
 - 座席は1席空けて使用

常時マスク着用

ペットボトルに入っている飲料とゼリー飲料のみ可、食事は不可

移動時は会場内の動線に即する

大きな声での応援や会話、密集、抱擁、握手、ハイタッチは禁止

◆更衣室

- ・更衣室を使用する場合は、当該会場の使用規則等および学連役員の指示に従う。
- ・「チーム」「審判」の使用は、入場時間から試合開始までとする。（会場により使用時間に制限を設ける場合あり）
- ・自チームの試合中は立入禁止とする。
- ・チーム責任者および審判は、更衣室内が密にならないよう配慮する。
- ・更衣中もマスクを着用する。
- ・タオル、飲料ボトル等の共用を禁止とする。
- ・チーム責任者が可能な限りの換気とチーム入れ替えの際の消毒を徹底する。

◆アップ場

- ・「チーム」「審判」のアップ場および時間は、運営スタッフの指示に従う。
- ・アップ中の選手および審判にマスク着用は求めない。
- ・不要な会話、大声、密集、抱擁、握手、ハイタッチを禁止とする。

⑥試合前

◆コート入場

- ・第1試合は、運営スタッフの指示に従う。
- ・第2試合以降は、前試合のベンチ、TO席、FW席の消毒終了後に入場する。

◆アップ場入場

- ・運営スタッフの指示に従う。

⑦試合中

◆コート上の選手、審判およびクールダウンスペースの選手以外は全員マスクを着用する。

◆審判はホイッスルカバーを着用する。

◆TOはマスクに加えフェイスシールドを着用する。

◆選手交代、タイムアウト、インターバル、ハーフタイム時は手指消毒実施する。

- ・マネージャー、トレーナー等が他者と接触した場合は、速やかに手指消毒実施する。

◆不要な密集、抱擁、握手およびハイタッチ等を禁止とする。

◆タオル、飲料ボトル等の共用を禁止とする。

◆ボトルシート、コンディショニングスタッフのビブスは各チームで用意する。

⑧試合後

- ◆試合終了後の挨拶はセンターライン上のみとし、フレンドリーハンドシェイクは禁止とする。
- ◆チームスタッフ、選手、審判、TO はコートを離れる前に手指消毒を実施する。
- ◆両チーム、審判、TO・FW は消毒実施後、速やかにコートから離れる。
- ◆両チームのコンディショニングスタッフは、運営スタッフの指示に従いチームが使用したベンチを消毒する。
- ◆TO・FW は、運営スタッフの指示に従い TO 席および FW 席を消毒する。
- ◆試合後ミーティングは、マスク着用を必須とし、ダウン場など密にならない場所で行う。
- ◆クールダウンは、指定のダウン場で実施する。
- ◆更衣室
 - ・更衣室を使用する場合は、当該会場の使用規則等および学連役員の指示に従う。
 - ・使用時間は、1 チーム当たり 30 分を目途とする。（会場により使用時間に制限を設ける場合あり）
 - ・チーム責任者および審判は、更衣室内が密にならないよう配慮する。
 - ・タオル、飲料ボトル等の共用を禁止とする。
- ◆退場（受付）対応
 - ・「チーム」および「審判」は、当該試合終了後 1 時間以内に退場する。（TO・FW の担当者は、例外とする。）
 - ・「チーム」は、入退場システム実施後に退場する。
 - ・「審判」「報道」「テレビ」「協賛企業」は、受付にて退場する旨を伝えてから退場する。
 - ・「チーム券入場者」「入場券入場者」「友人招待」のチケットは受付にて回収する。
- ◆集合写真対応
 - ・集合写真の撮影は、マスク着用時であれば可とする。
 - ・表彰式のメディアの写真撮影の際は、マスクを外すことを可とする。
 - ・表彰式の写真を記事や SNS 等の公衆に触れる場に掲載する際は、「撮影時のみマスクを外しております」という文章を添えることとする。
- ◆取材対応
 - ・Zoom 方式から、パーテーションを使用した MIX ゾーン方式へ変更する。

<参考>

厚生労働省: 新型コロナウイルス感染症 診療の手引き 第3版

<https://www.mhlw.go.jp/content/000668291.pdf>

(Accessed by 9th/September/2020)

厚生労働省: 新型コロナウイルス感染症について

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000164708_00001.html

(Accessed by 25th/June/2020)

国立感染症研究所: 新型コロナウイルス感染症(COVID-19)関連情報

<https://www.niid.go.jp/niid/ja/diseases/ka/corona-virus/2019-ncov.html>

(Accessed by 25th/June/2020)

UNIVAS: 新型コロナウイルス感染症対策としての「UNIVAS 大学スポーツ活動再開ガイドライン」
(2020.6.18 第1版)

<https://www.univas.jp/uploads/2020/06/e1958ea00fdcf640b5e18bbf31eac511.pdf>

(Accessed by 26th/June/2020)

公益財団法人日本バスケットボール協会: バスケットボール活動再開に向けたガイドライン第1版

http://www.japanbasketball.jp/wp-content/uploads/JBA_Guaideine_20200608.pdf

(Accessed by 23th/June/2020)

公益財団法人日本バスケットボール協会: JBA バスケットボール活動再開に向けたガイドライン(手
引き) 第1版

http://www.japanbasketball.jp/wp-content/uploads/JBA_Guideline_tebiki_20200608.pdf

(Accessed by 22th/June/2020)

公益財団法人日本バスケットボール協会: 新型コロナウイルス対応チェックリスト

http://www.japanbasketball.jp/wp-content/uploads/JBA_CheckList_Data_20200608.xlsx

(Accessed by 23th/June/2020)

The International Basketball Federation: RETURN TO BASKETBALL FIBA COVID-19 RESTART
GUIDELINES FOR NATIONAL FEDERATIONS

<https://www.fiba.basketball/documents/restart-guidelines-for-national-federations-en>

(Accessed by 23th/June/2020)

The International Basketball Federation: COVID-19 Basketball Risk Assessment and Mitigation Checklist 1.0

<http://fiba.basketball/documents/risk-assessment-mitigation-checklist>

(Accessed by 23th/June/2020)

World Health Organization: Coronavirus disease (COVID-19) technical guidance: Points of entry and mass gatherings

<https://www.who.int/emergencies/diseases/novel-coronavirus-2019/technical-guidance/points-of-entry-and-mass-gatherings>

(Accessed by 23th/June/2020)

World Health Organization: Considerations for sports federations/sport event organizers when planning mass gatherings in the context of COVID-19: interim guidance

<https://www.who.int/publications/i/item/considerations-for-sports-federations-sports-event-organizers-when-planning-mass-gatherings-in-the-context-of-covid-19-interim-guidance>

(Accessed by 23th/June/2020)

World Health Organization: Public Health for Mass Gatherings: Key Considerations

https://apps.who.int/iris/bitstream/handle/10665/162109/WHO_HSE_GCR_2015.5_eng.pdf?sequence=1

(Accessed by 23th/June/2020)

* 通常保健所から濃厚接触者へ指示されるが、感染拡大予防の観点から先行的に対応する

<必ず保健所の指示に従う>

- ・ 2週間の行動記録の確認
- ・ 感染対策の内容確認
- ・ 必要時、濃厚接触者リスト提出

保健所

診断確定
通達

選手・スタッフ

即時報告

各大学
感染症対策責任者

即時報告

COVID-19対策チーム

大会開催・継続判断

- ・ 発症48時間前までにチーム活動あり
→ チーム活動は濃厚接触者確定まで中止
- ・ 濃厚接触者リスト作成
- ・ 自大学濃厚接触者へ2週間自宅待機指示*

- ・ 発症48時間前までにチーム活動あり
→ チーム活動は48時間中止
- ・ 該当者へ2週間自宅待機指示*

該当大学
感染症対策責任者

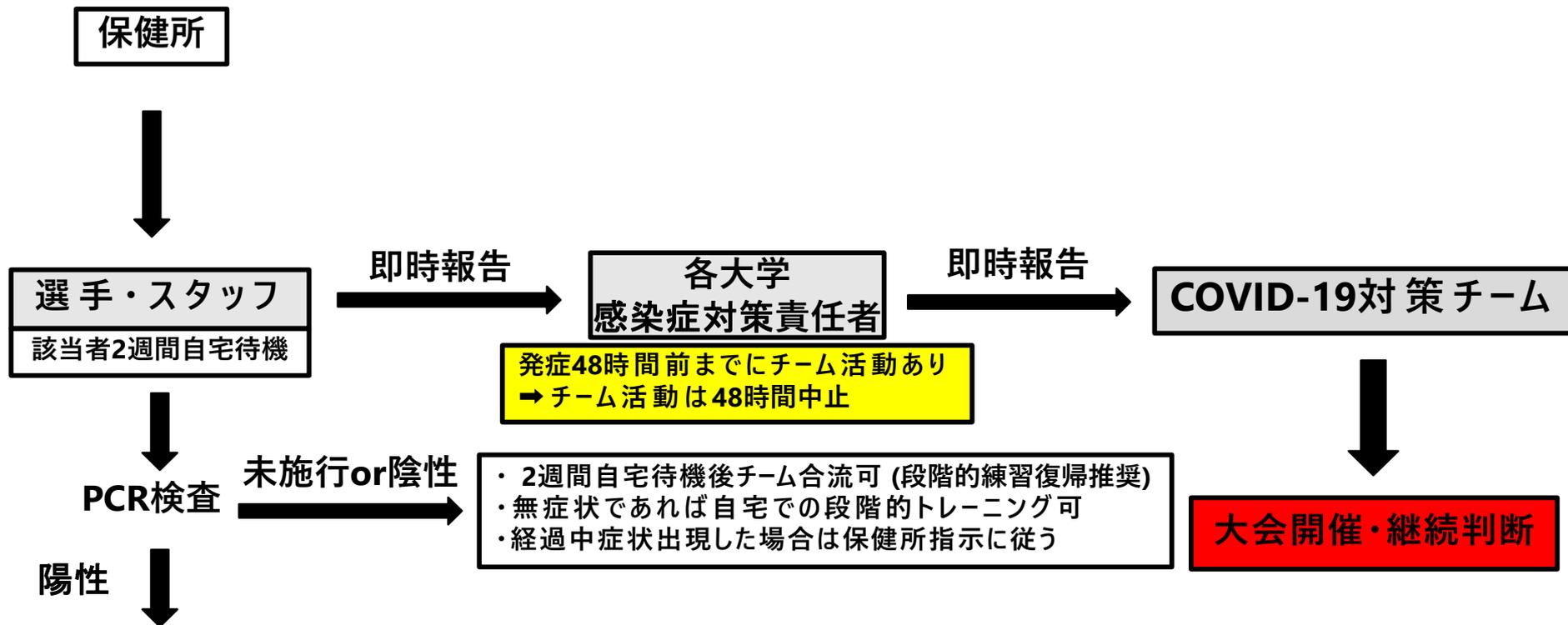
濃厚接触者あり・即時報告*

図2 大会期間中における濃厚接触者発生時 (同一部活外からの曝露時)対応フロー

2021.4.18 改訂版

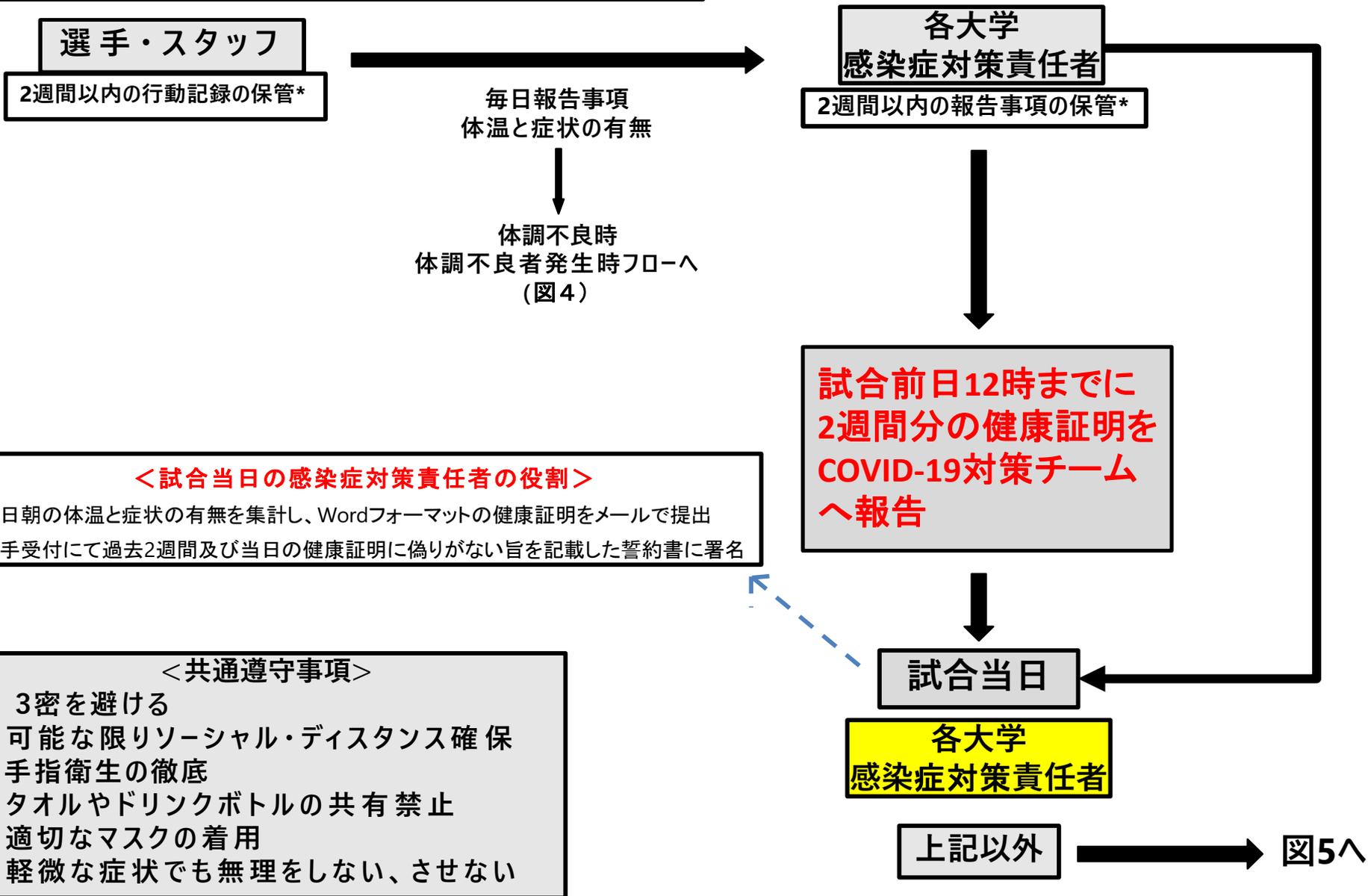
濃厚接触者も保健所の指示に従うこと

*ただし患者(確定例)もしくは無症状病原体保有者との濃厚接触が予め明らかであれば、保健所からの通達を待たずCOVID-19対策チームの指示のもと先行的に対応する(図1内濃厚接触者への対応参照)



COVID-19確定者発生
時対応フローへ(図1)

図3 試合前日～当日までの情報集約・確認フロー



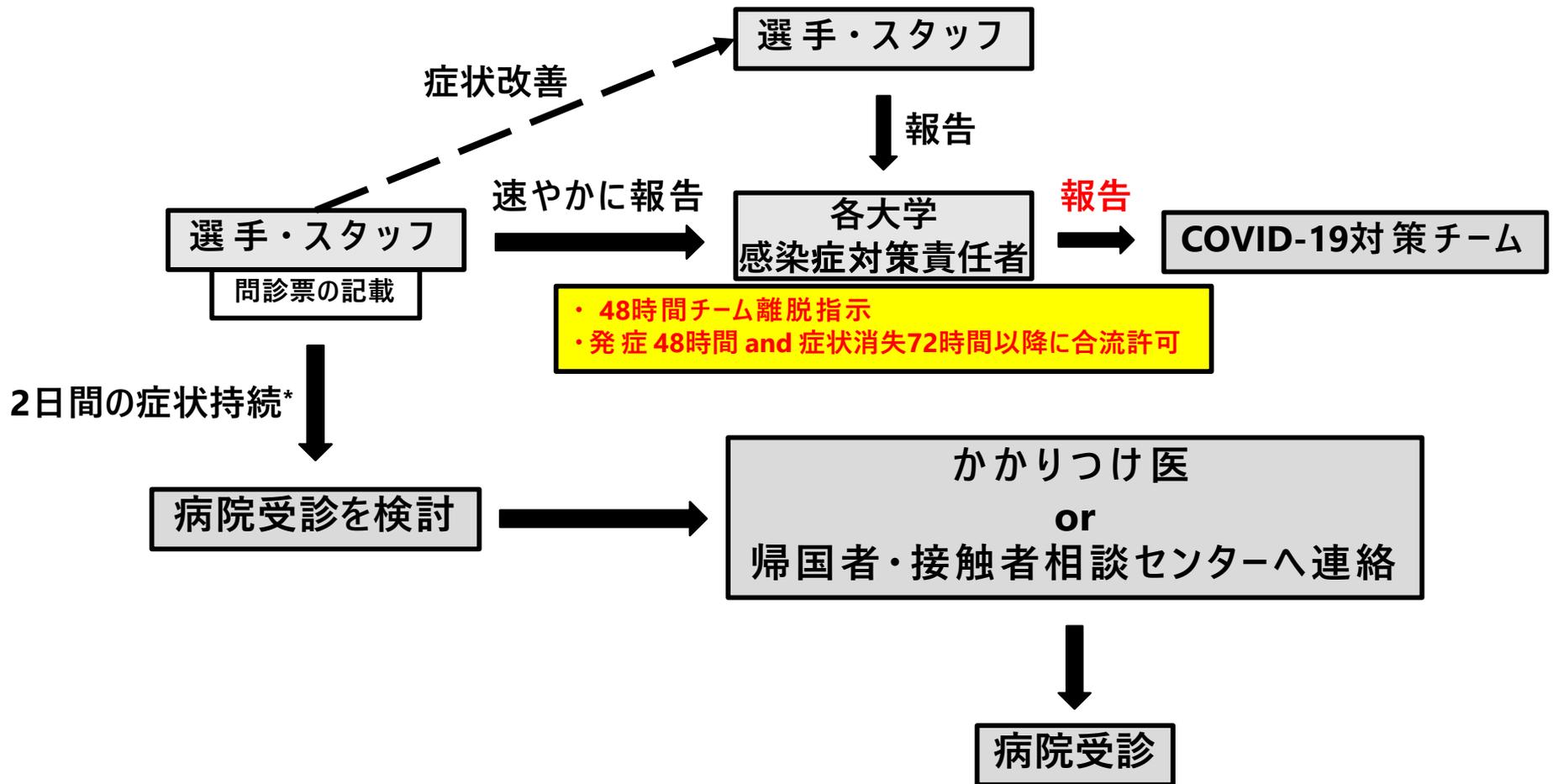
< 試合当日の感染症対策責任者の役割 >

- ・当日朝の体温と症状の有無を集計し、Wordフォーマットの健康証明をメールで提出
- ・選手受付にて過去2週間及び当日の健康証明に偽りがない旨を記載した誓約書に署名

< 共通遵守事項 >

- ・ 3密を避ける
- ・ 可能な限りソーシャル・ディスタンス確保
- ・ 手指衛生の徹底
- ・ タオルやドリンクボトルの共有禁止
- ・ 適切なマスクの着用
- ・ 軽微な症状でも無理をしない、させない

* 保管されている2週間以内の行動記録および報告事項(最低でも体温, 倦怠感の有無, 咳の有無, 喉の違和感や痛み, 味覚・嗅覚の異常, について網羅すること)は、必要時速やかに提出すること



* それ以前の病院受診を制限するものではないため、受診希望があれば適宜相談すること

各大学
感染症対策責任者

上記以外

<試合当日の感染症対策責任者の役割>
・当日朝の体温と症状の有無を集計し、Wordフォーマットの健康証明をメールで提出
・選手受付にて過去2週間及び当日の健康証明に偽りがない旨を記載した誓約書に署名

* 学生が感染症対策責任者である場合には、大会終了後に連盟から作成される報告書を大学側に提出し捺印をもらう事

当日健康check確認

問題なし

非接触型体温計による体温check

問題あり

37.5℃以上

37.5℃未満

接触型体温計による再検+問診票記載
(受付近傍にスペース確保)

37.5℃未満
+
問診票問題なし

入場可

37.5℃以上
or
問診票問題あり

入場不可
自宅待機

図4へ